

## インクルーシブ教育 活動計画案

インクルーシブ教育推進課

1. 対象 幼児（幼稚園、保育園、こども園）3～4歳児クラス（合計〇名）
2. 日時 平成〇年〇月〇日（〇）△：△～△：△
3. 場所 各組 等
4. 主題名 「ともだちと仲良くする」
5. ねらい 自分なりの考えを持ったりともだちの考えに触れたりすることで喜びや楽しさを味わう。
6. 準備するもの  
 〇絵本『くれよんのくろくん』 さく・え なかや みわ 発行所 株式会社 童心社

### 7. 活動の流れ

時間	主な保育活動	・予想される園児の反応 *留意事項
導入 (5)	1、本時の活動内容を知る。 2、「すきな〇〇」 ①自分の一番好きな果物を思い浮かべる。 ②グループ内で「せいの」のかけ声で同時に発表する。 ③それぞれが発表したものを確認する。 ④「すきな動物」「すきなおかし」などについて①～③を繰り返す。	・予想される園児の反応 *留意事項  *全体で行う。 *思い浮かべるのが難しい場合は、いくつか絵表示を出して、視覚的にわかりやすい工夫をする。 ・みんなが同じ意見の時に大きく取り上げてしまうとそのことが良いと思ってしまうので、園児が選んだもの全てに対して肯定的な言葉を発する。 *ねらいやアクティビティとのつながりから、子ども達の一致しにくいものをテーマにする。
展開 (10)	3、絵本『くれよんのくろくん』を読む。	
まとめ (5)	お話の感想を聞く。	*お話を聞いて一人ひとり感じていることの違いに対し、肯定的な言葉を発する。
	・どんな色（子ども）にも良さがあることに気づく。	